

「消費生活展inマーサ21（2013）」出展報告

9月7日から8日にかけて岐阜県岐阜市正木で「消費生活展inマーサ21（2013）」が開催されました。今年も昨年と同様に、消費者の安全及び環境への意識向上を目指し、日常生活に活かすことのできる情報提供を目的に開催されました。
この消費生活展への出展について、その概要を報告します。

nite 中部支所

1. 主催：

岐阜市市民生活部生活安全課
消費生活グループ

2. 参加団体：

(社)消費者関連専門家会議、(社)日本電機工業会、市民団体、(独)製品評価技術基盤機構中部支所など

3. 開催日：

2013年9月7日(土)～8日(日)

4. 開催場所：

マーサ21 マーサスクエア
(岐阜県岐阜市正木中1-2-1)



5. 来場者数（主催者発表）：

4,500名(延べ人数)

6. NITEの出展概要：

○事故品等の展示

- ・トラッキングで焼損した「コンセント&プラグ」
- ・発熱・発火して火災になった「電源コード」
- ・火災事故を起こした「扇風機」
- ・放射熱により爆発した「カセットこんろ」
- ・転倒して破損した「踏み台」

○配布物

- ・身・守りハンドブック2013

○ポスターの展示

- ・扇風機からの出火
- ・電源コードで火災事故
- ・ヘアードライヤーからの出火
- ・放射熱によるカセットこんろの爆発事故
- ・着衣着火の事故
- ・電気・ガス乾燥機の事故
- ・電子レンジによる事故
- ・洗濯機で指を切断
- ・はしごや脚立等の事故

7. 内容：

NITEブース



・扇風機、電源コード、カセットこんろなどの事故品の展示を通じて、多くの方になぜ製品事故が起きるのか、どうすれば事故を防ぐことができるのかを理解していただくことができました。



来場者の様子

